

**トピックス**

**いのちの森づくり**

**株式会社ダイセル**

当社グループは、2019年に迎える創立100周年記念事業の一環として、「いのちの森づくり」に取り組んでいます。

「いのちの森づくり」は、横浜国立大学名誉教授で、植物生態学者でもある宮脇昭先生が提唱・実践されている、「その土地本来の多様な樹種を混植することで、より自然の姿に近く、自然災害にも強い森を作っていく」取り組みです。多くの企業・団体がこの取り組みに参加し、これまでに国内をはじめ世界各地で4,000万本以上の木が植えられています。

当社グループも、同じ協豊会メンバーである豊田合成株式会社様からのご紹介をいただき、この宮脇方式による「いのちの森づくり」への取り組みを始めました。



2016年4月9日、最初の植樹祭を、自動車エアバッグ用インフレーター生産拠点である播磨工場（兵庫県たつの市）で開催しました。この植樹祭には、当社グループの社員とその家族だけでなく、近隣の皆様や、豊田合成の若山相談役と藤原副社長（当時）にもご参加いただき、常緑広葉樹を中心に36種計2,000本の苗を植えました。

今後も当社グループの各拠点では、社員とその家族、協力会社の皆様や地元の皆様と一緒に、「いのちの森づくり」に取り組んでいきます。